JA当麻

10
2018
Vol.583

MY 米PLACE当麻

9月21日　郷土生産組合の皆さん

秋の青空の下　コンバインが華麗に舞う

○平成３０年産米の収穫・出荷・荷受作業始まる …… 3
○野澤さんイチオシ！　ワンポイントアドバイス ……10
第１０回　ミニトマトの着色はどうして？

組合のあゆみ 9月

1 ８月末中間棚卸監査（監事団）
5 利用組合ＨＴＴ事業部定期総会（大会議室　専務）
10 新ＪＡビル竣工式並びに創立70周年記念式典
（旭川市 新ＪＡビル　組合長）
忠魂祭典（柏ヶ丘忠魂碑前　専務）
８月末中間棚卸事務監査（監事団）
第14回監事会
11 第22回理事会
JA北海道大会に伴う組合員組織討議
生産組織代表・ＪＡ役職員合同産米集荷説明会（全役員）
14 敬老会（公民館まとまーる　組合長）
18 平成31年度新規職員採用試験
25 新米・新そばまつり関係機関ＰＲ対応（組合長）
27 ＪＡと連合会の一体的な自動車損調体制立ち上げにかかる開所式（組合長）
28 上川地区農協組合長会農水省現地視察（組合長）
農水省との意見交換会（旭川市　組合長）
29 第23回理事会

理事会報告

理事会が開催され次の事項が審議されました。

第22回理事会

平成30年9月11日

●**議案第１号　平成30年産米仮渡金について**
原案の通り承認される。

●**議案第２号　乾燥灯油の価格について**
原案の通り承認される。

●**議案第３号　中央会監査機構改善を要する事項の回答について**
原案の通り承認される。

●**議案第４号　７月末定期監査報告について**
日下代表監事より７月末定期監査について報告される。

●**議案第５号　組合員の異動について**
任意脱退１件で承認される。
（新規加入１件、法定脱退１件）

第23回理事会

平成30年9月29日

●**議案第１号　平成30年産米のゆめぴりか価格について**
原案の通り承認される。

●**議案第２号　平成30年産加工米・屑米及び酒造好適米の仮渡単価について**
原案の通り承認される。

（平成29年度実績）
JAやJA関連団体へ100%就職
平成31年度第2回学生募集
大学・短大・専門学校
高校生大歓迎
●定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満（平成30年4月1日現在）
●大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
●試験日：12月13日・14日 ●願書受付：10月1日～11月19日消印有効 ●学校見学もできます
お問い合わせ
資料請求
JAグループ職員養成校
JAカレッジ
一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
0120-918-417 JAカレッジ 検索

平成30年産米の収穫・出荷・荷受作業始まる

9月15日　豊穣の秋を願い稲刈り始まる

昨年より１週間遅い９月15日から稲刈りが始まりました。

今年は春先の好天で融雪が進み育苗も順調でしたが、田植え終了後６月上旬から低温となり、生育の遅れが心配されました。７月の高温で生育の遅れを取り戻し、９月20日頃から本格的に稲刈りが始まり、その後の好天で順調に刈取り作業が進み１０月上旬には大方の稲刈りを終える見込みです。

9月18日　バラ化施設初出荷

記念のお酒を贈呈される長谷川 新さん

９月18日からバラ化施設での受入が開始となりました。

初出荷は、中央１区長谷川新さんが15日から刈り取りされた「ゆめぴりか」２フレコンを出荷。検査の結果については、「１等Ｓ区分」との声に、出荷・検査に立ち会った関係者から拍手が起こり、福井組合長、坂本専務より記念品のお酒と大雪のバラが贈呈されました。

今年度のバラ化施設では約130,500俵を集荷計画としており、１日当り275ｔ(4,675俵）の処理が行われます。

稲刈り作業の様子

9月20日　カントリーエレベーター初荷受

当麻町カントリーエレベーターへの平成30年産米の初搬入が９月20日に行われ、今年も中央７区の菅野光仁さんが「ほしのゆめ」を搬入し、坂本専務より記念品のお酒と大雪のバラが贈呈されました。

荷受初日は、朝から快晴となり絶好の刈り取り日和となり、39ヘクタール、約306トンの荷受が行われ、今年出来秋のスタートを切りました。今年度のカントリーエレベーター対象面積は、836ヘクタールで79,500俵の集荷を計画し、18日間の荷受を予定しております。

荷受後、さっそくカントリーに投入される

記念のお酒を贈呈される菅野 光仁さん

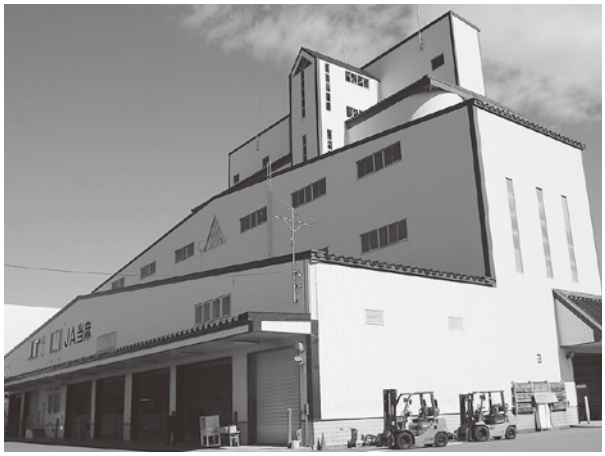
牡牛座（4/20～5/20）　心理的に不安定になりやすいかも。難しく考えず、気楽に構えるのがベストです。気分転換には散歩がお勧め

JA精米施設では全国初!
カントリー・精米施設が精米HACCPの認証取得

JAでは、カントリー・精米施設の精米出荷工程において、日頃より「品質の管理」「衛生管理」に取り組んでおり、この度、日本精米工業会による検査を受け、9月5日付けでカントリー・精米施設が精米HACCP(ハサップ)の認定通知をいただき、JAの精米施設では全国初、系統・民間業者を含めても全道で9番目の認証を取得致しました。

精米HACCPとは、食品の安全確保の国際基準であるHACCP(Hazard Analysis and Critical Control Point)手法に基づき、精米工場において精米の安全を確保し、品質管理、衛生管理、汚染防御管理を行う総合工程管理の取り組みで、認定を受けると食品として安全が確保され、品質も確かな精米であることを表す「HACCP認定マーク」の表示ができます。

今後も消費者の皆様になお一層信頼される「安全・安心」な良食味米を提供できるよう取り組んで参ります。



産米検査場が新しくなりました!

この度、老朽化に伴い建て直しが行われておりました産米検査場が完成し、9月3日より米穀課職員が常駐しております。

施設機能については昨年までと同様ですが、フレコン袋の引き取りや下見検査、米の出荷の際には、ぜひ新しくなった検査場にお越し下さい。

足あと

8月31日

農事組合長会議並びに平成30年産水稲収量調査・損害評価に係る地区別合同会議

午後１時30分より当麻町まとまーるにて、農事組合長会議並びに平成30年産水稲収量調査・損害評価に係る地区別合同会議が開催されました。

農事組合長会議では、福井組合長より「秋の農作業が始まり、機械等扱う機会が多くなりますが、事故には十分注意していただき、すばらしい出来秋が迎えられますようご祈念申し上げます」と開会の挨拶。

次に菊川町長より来賓挨拶のあと、普及センター近藤係長より水稲の生育状況について説明があり、「今年は例年以上に刈取り時期の判断が難しいですので、試し刈りをして整粒歩合を確認し、適期収穫をお願い致します」と呼びかけました。

また、住田営農部次長より平成30年産米集荷方針について説明があり、産米一元集荷に向けて組合員皆様のご協力をお願い致しました。

その他として福井組合長より農協役員推薦委員会の補欠選出について、宇園別１区 前田滋 氏が就任された経緯について報告があり、水稲収量調査・損害評価に係る地区別合同会議では、共済組合より水稲収量調査の日程等について協議を行い、地区の生育状況に応じた調査日程の実施をお願い致しました。

役員推薦委員会　名簿

No.	区分	区　域	氏　名	No.	区分	区　域	氏　名
1	地域	中央1区、中央2区	坂井　謙一	9	地域	緑郷全区、東全区	太田　弘
2	地域	中央3区、中央4区	稲田　秀幸	10	全域	各組織	藤中　敏彦
3	地域	中央5区、中央6区	桑原　敏	11	全域	各組織	三島　隆志
4	地域	中央7区、市街全区	菅野　光仁	12	全域	各組織	田中　健一
5	地域	宇園別全区	前田　滋	13	全域	各組織	片原　雅志
6	地域	伊香牛全区	窪　郁夫	14	全域	各組織	広富　美恵子
7	地域	北星全区	杉山　央	15	全域	理事会	森林　太
8	地域	開明全区	林　茂実	16	全域	理事会	宮崎　良和

挨拶をする伊林組合長

9月5日

利用組合ＨＴＴ事業部定期総会

利用組合ＨＴＴ事業部では、９月５日午後６時30分より農協３階大会議室にて定期総会を開催致しました。

始めに伊林組合長より「昨年は878ロールの稲わらを収集することができました。今年は稲丈が短いため収集面積も増加するかとは思いますが、皆様のご協力よろしくお願い致します」と挨拶。

続いて来賓より坂本専務理事の挨拶の後、平成29年度事業報告並びに収支決算報告、平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）、役員改選について審議されました。

利用組合ＨＴＴ事業部では、10月から稲刈り作業の終わった田んぼで、小型のロールベーラーを使用し、ハウスのすき込み用などとして使用する稲わらの収集作業を行います。

蟹座（6/22～7/22）　ちょっとしたことでイライラしやすい暗示。人の言葉を悪意に取らないよう、注意して。手作りアイテムにつき

9月7日

蟠龍そば収穫

9月7日から蟠龍そばの収穫が始まりました。

刈り取り作業は(有)ファインワークスとＬＬＰ協和の２法人により約200ヘクタールが行われ、好天が続き順調に作業が進んでおります。

収穫された蟠龍そばは、乾燥調製・袋詰めされ出荷されます。

9月8日

秋まき小麦播種作業始まる

小麦畑で９月８日から秋まき小麦の播種作業が始まり、９月上旬の好天で順調に作業が進み、品種「ゆめちから」を約50ヘクタール作付しております。

秋に播種した小麦が越冬し、来年の生育が順調に進み、高品質・高収量の収穫を願いながら作業を行っておりました。

9月11日

ＪＡ北海道大会に伴う組合員組織討議開催

ＪＡでは、３ヶ年毎に開催する「ＪＡ北海道大会」の大会決議事項作成に向けて、組合員の意見を反映することを目的とした組合員組織討議を９月11日、午後５時より農協３階大会議室にて開催。生産組織代表者約50名が出席致しました。

始めに担当職員より討議資料の説明が行われた後、福井組合長を中心に大会メインテーマ「北海道550万人と共に創る 力強い農業・豊かな魅力ある農村の実現」に向けての議案・基本目標についての意見・要望、ＪＡ事業について討議が行われました。

9月11日

生産組織代表・役職員合同 産米集荷説明会開催

午後５時30分から農協大ホールにて、生産組織代表と役職員合同による産米集荷説明会を開催。担当者より平成30年産米集荷計画、産米集荷体制について説明がありました。

終了後、当麻米産地形成協議会 藤中会長より「生産者の皆様には集荷目標に向けて努力していただき、すばらしい出来秋を迎えられますよう祈念致します」と挨拶の後、懇親会が行われ、参加者全員一丸となり一元集荷に向けて気を引き締めておりました。

【各部会研修会など】

9月14日

南瓜部会出荷規格検討会

南瓜部会では午後5時より集荷場3棟目にて出荷規格検討会を開催。出荷最盛期に向けて再度規格の確認を行いました。

始めに、天野部会長より「これから出荷作業で忙しいかと思いますが、本日の出荷規格検討会でしっかりと規格を確認し、高品質出荷ができるよう頑張って参りましょう」と挨拶。

続いて部会担当者より今年度の出荷協定事項として出荷体制などの説明、出荷規格については規格表と品種・規格ごとにサンプルを見ながら確認を行いました。

9月4日

キュウリ部会圃場巡回

キュウリ部会では、9月に入り収穫も大詰めを迎える中、㈱埼玉原種育成会 森田氏を迎え、各部会員の圃場を確認しました。うどんこ病や褐斑病などの病害虫防除、カルシウムなどの追肥、摘葉など、今後の草勢維持と栽培管理の指導が行われました。

収穫・出荷作業風景

8月29日

南瓜初出荷

南瓜部会では、8月中旬から南瓜の収穫が始まりました。

風通しの良い場所で乾燥し、南瓜磨き機で丁寧に磨き、箱詰めされ、8月29日に伊香牛2区朴谷和夫さんの「ダークホース」が初出荷されました。

でんすけすいかの後作で小松菜の収穫

緑郷1区長谷川紀元さん宅では、でんすけすいか収穫後のハウスを利用して作付した小松菜が8月26日から収穫が行われ、日量10～15箱、9月まで出荷作業が行われました。

葉菜豆部会では、後作品目として葉菜の他、モロッコインゲンなどの豆類についても、8月下旬から出荷が始まっております。

ブロッコリーの収穫

北星2区天野充博さん宅では、9月12日から秋のブロッコリー収穫が始まりました。

ブロッコリーは涼冷な気候を好むため、夏が過ぎた秋から収穫適期となっており、9月に入り大きく生育します。

毎日涼しい早朝に日量200～300個収穫し、合計1,000個程出荷となります。

米穀課より

稲刈り後の圃場管理について

○稲わらを排出しましょう！！

・良食味（低タンパク）米の生産には、後効きする土壌窒素の原因となる稲わらを排出しましょう。

・本年度、いもち病の発生した圃場については、病原菌の密度を低下させるためにも稲わらを排出してください。

○溝切りを行い、排水を促進しましょう！！

・溝切りを行う事で、速やかに田面水の排出ができ、融雪後すぐに春作業を行う事ができます。また、水田が乾きやすくなる事により、地力窒素を引き出す事ができます。

稲わら排出

溝切り

ヒット 当麻営農

組合員の皆様へ各部会組織品目のタイムリーな農業情報をお届け致します。

施設園芸課より

［青果物全般］ 次年度の栽培に向けて、圃場整備を

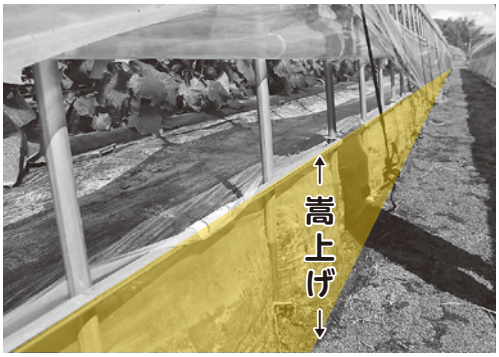
1．集中豪雨による浸水への備え

近年の気候が大きく変化し、夏期に集中して大量の雨が降り、園芸施設が浸水する被害が頻発するようになりました。

洪水被害を受けずらい場所に施設を移設することが出来ない場合は、次のような対策を降雪前に実施して、少しでも、浸水被害の軽減を図りましょう。

①ハウス内の土を嵩上げして、外の地表面との高低差を大きくしましょう。

作物の根の位置が高くなると水が根域から早く沈下することで、根の酸欠状態が長引かなくなり、作物のダメージが少なくなります。



ハウスの嵩上げ例

ハウス周囲などから土をハウスに搬入する、畑の土を客土するなどの方法の中から、取り組みやすい方法で実施しましょう。

②ハウス内とハウス周辺土壌の心土破砕を行い、排水性を改善しましょう。

③ハウス周辺の明渠を深く掘って、表面排水を促進しましょう。なお、排水ポンプの装備も重要です。

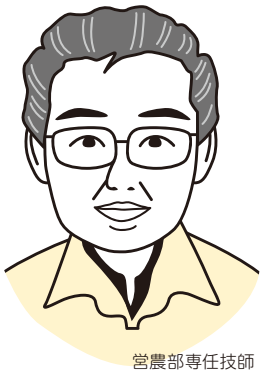
2．ハウス内の雑草処理

ハダニやうどん粉病などの病害虫が越冬して、翌年の発生源になるハウス内や周辺の雑草を抜き取るか除草剤で処分します。

3．土壌診断

土壌の健康状態を把握して来春の適切な施肥設計に活かしましょう。全体的に施設園芸の土壌はメタボが進行しているので、減肥設計のために土壌診断は不可欠です。

野澤さんイチオシ! ワンポイントアドバイス



営農部専任技師
野 澤　光 朗

第10回　植物生理⑤　ミニトマトの着色はどのようにして?

10月になり、気温の低下に伴って出荷される野菜が減って来ました。その中で、主要品目になっているミニトマトの成熟と着色のしくみが今月号のお話です。

さて、どのようにしてトマト（ミニトマトも同様）の果実は赤くなるのでしょうか?

①先ず、果実の緑色が薄れて薄緑白色になる

果実は受精から30～40日くらい経つと肥大をほぼ終え、果実の成熟に伴って、細胞内の葉緑素＝クロロフィルが分解されて、果実の緑色が薄れて白色になる白熟期に移行します。

なお、クロロフィルの分解は10℃以下や30℃以上で抑制されます。

②赤い色素が現れる

果実は緑色から薄緑白色になった後、催色期という果実が薄赤色になる時期を経て、成熟・完熟期と移行する中で、赤色を濃くしていきます。

トマトの赤色のもとはリコピンという色素によるものです。リコピンは未熟果の時は少量しか存在せず、クロロフィルの緑色によって隠されていますが、果実の成熟に伴って急激に発現します。

リコピンの生成適温は20 ～ 25℃くらいで、12℃以下や32℃以上では生成量が低下し、赤色の着色が悪くなります。なお、光が無いところでも生成されるので、夜間の温度維持が重要です。

～夏場にはリコピンは果実が葉陰にある方が直射が当たる箇所より多く発生します。これは直射日光で果実温度が上昇しすぎると生成されないためです。

夏は果実が緑の間は直射に当て、白熟期以降は葉などで遮蔽するのが良いとされています。一方、低温になる秋には、果実に光が当たる方が、果実温度がリコピン生成の適温になります。但し、割れ果の発生防止対策も含めると木漏れ日が当たる程度の葉の茂りが良いでしょう。

トマトの成熟は「呼吸」(※1)が一時的に増大して、体内で成長ホルモンであるエチレンの合成が活性化し、果色、甘味、硬さなどが劇的に変化することで起こります。

この原理を利用して、エチレン資材（エスレル10など）をミニトマトの白熟期に果実に散布して着色を早めることが出来ます。

また、リン酸とカリの追肥は着色促進に働きます。

（※1：酸素を使って糖類を分解し、エネルギーを得る活動）

蠍座（10/24～11/22）　強引に物事を進めるのには向かないものの、周囲と協力することで、状況は改善するはず。気晴らしには足湯を

資材課からのお知らせ

資材事務所の営業時間について

（11月１日（木）から平成３１年2月28日（木）まで）

平日　8：30から17：00

土曜・日曜・祭日　休業いたします。

今後も窓口業務・サービス向上に努めて参りますので、
ご利用よろしくお願い致します。

アルーダ感謝フェア
&
上川管内中央部農協
自動車大商談会
同時開催決定!

大好評のアルーダ感謝フェアが今年もアルーダ旭川にて開催されます!
上川管内の中古農機・自動車が大集合するこの機会をお見逃しなく!!

【日時】　10月19日（金）9：00~15：00
20日（土）9：00~15：00
※20日は自動車展示会のみ開催

【場所】　ホクレン油機サービス旭川支店　内
農　機＝アルーダ旭川常設展示場
自動車＝自動車展示場
（旭川市永山2条13丁目1番28号）

中古農機・自動車をお探しの方は要チェック!!

中古農機情報は、開催直前に下記のホームページに掲載されます!
また、内容は随時更新しております。

掲載場所＝ホームページを検索後、常設展示場→上川のアルーダ旭川の右上に出てくる展示品一覧をクリック!!

皆様のご来場お待ちしております!

農業者年金の特徴

1 農業に従事されている方は広く加入できます

60歳未満の国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者を除く。)であって年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。配偶者や後継者など家族農業従事者の方やパートなどで農業に従事されている方も加入できます。

家族一人ひとりの年金を！ 今、女性の新規加入者が増えています

2 保険料は自分で選べ、いつでも見直しできます

保険料を自由に決められ（月額2万～6万7千円の間で千円単位）、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

3 税制面で大きな優遇措置があります

- 支払った保険料は、家族の分も含めて全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税が節税になります（支払った保険料の15%～30%程度が節税）。
- 農業者年金基金が保険料を運用して得られる収益は非課税です。
- 将来受け取る農業者年金には、公的年金等控除が適用されます。

つまり生涯を通じて税制上の優遇措置があります

まだまだあります。こんな特長▼

4 少子高齢時代に強い年金。年金資産は安全性を重視して運用しています

自ら積み立てた保険料とその運用益(付利)により将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。少子高齢化が進んでも制度の安定性は損なわれません。

5 終身年金です。80歳までにお亡くなりになった場合、死亡一時金があります

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。仮に80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族に死亡一時金としてお支払いします。

6 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助(月額最高1万円、通算すると最大で216万円)があります。

この国庫補助額に見合う年金は、経営継承など一定の要件を満たせば特例付加年金として受給できます。また、経営継承の時期についての年齢制限はなく、事情に応じて受給の時期を決められます。

詳しくは…

農業者年金基金 検索 http://www.nounen.go.jp

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会か JA または農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人農業者年金基金

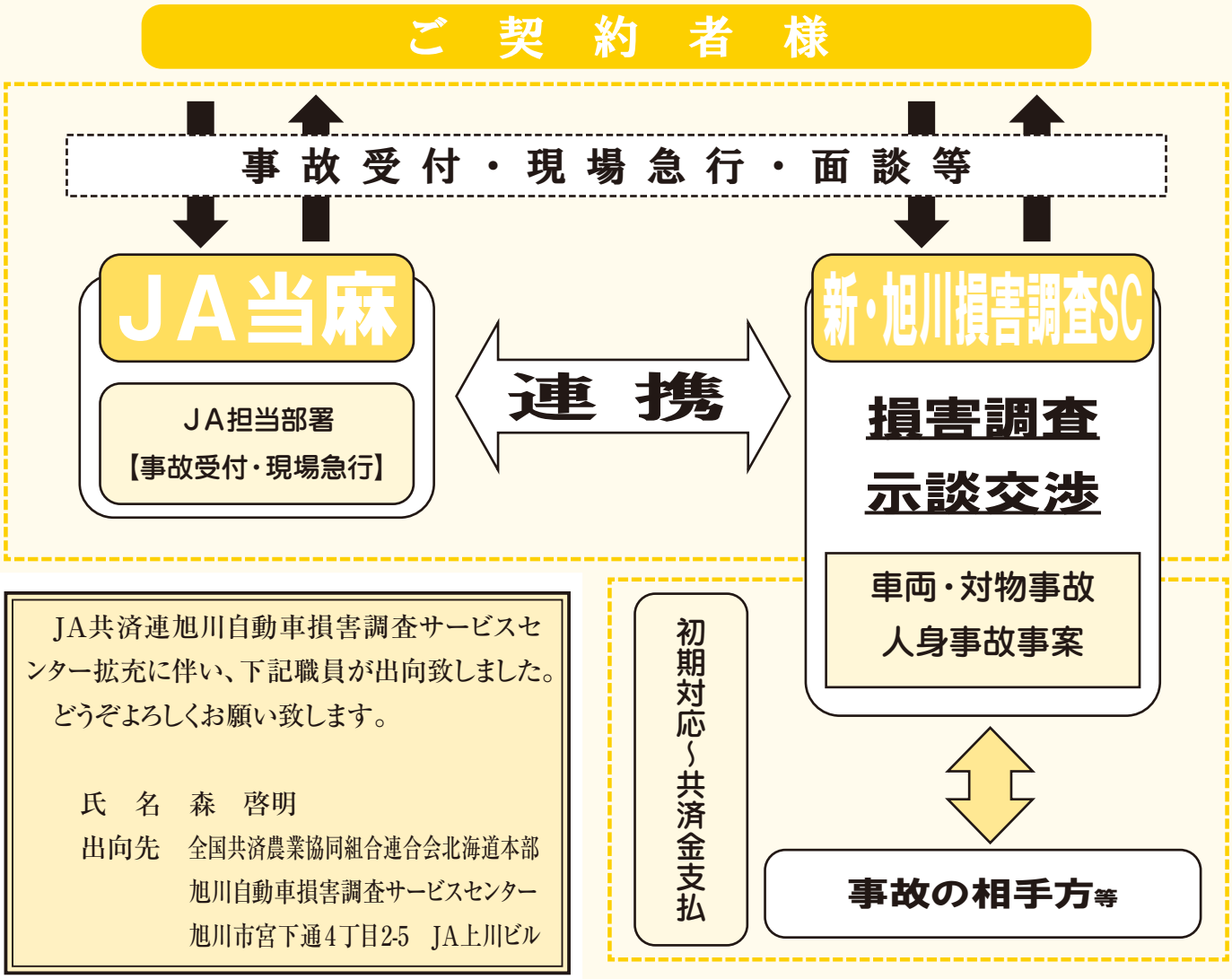
TEL：03-3502-3199（相談員） TEL：03-3502-3942（企画調整室）

JA共済 からのお知らせ～平成30年10月スタート

お客様に**ご加入**いただいております**自動車共済**につきまして、
自動車事故時にお客様の**利便性**を高め、
専門的な自動車事故の**損害調査サービス**を**提供**するため、

自動車事故の事故処理体制が変わります!!

ご契約者様のサポートは JA が行い、事故対応・示談交渉は、
JA共済連旭川自動車損害調査サービスセンター の
自動車事故専任スタッフ が行います！



JA共済連旭川自動車損害調査サービスセンター拡充に伴い、下記職員が出向致しました。
どうぞよろしくお願い致します。

氏　名　森　啓明
出向先　全国共済農業協同組合連合会北海道本部
旭川自動車損害調査サービスセンター
旭川市宮下通4丁目2-5　JA上川ビル

JA当麻

事故にあった！　故障して動かない！

こちらにお電話ください！

24時間 365日　事故受付とアドバイス

事故等の場合には

JA共済事故受付センター　ジコは　クミアイ　**0120-258-931**

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

JA共済サポートセンター　レッカーロードサービスは　クミアイ　**0120-063-931**

レッカーサービス

現場から100km以内のけん引が無料！

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。

ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が無料！

故障・ガス欠等により自力走行不能となった場合に、修理業者が現場へ急行し、お車の応急修理を行います。

❣事前にJAまたはJA共済サポートセンター（JA共済事故受付センター）に要請された場合に本サービスの対象となります。（**ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります**）

※トラブルの状況や手配内容によっては、お客さまに費用のご負担が発生する場合があります。
※ロードサービスについて、３０分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービス利用者のご負担になります。
※ＪＡＦ会員であるお客さまについては、お客さまのご了承のもと、ＪＡ共済事故受付センターまたはＪＡ共済サポートセンターからＪＡＦを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から115キロまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について5,000円を限度にサービス対象範囲とします。

夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。

※本サービス受付時間は、平日：17時～23時、土日・祝日：８時～23時です。
※事故現場からお電話いただき、お客さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。
※原則として、対応員の**出動拠点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります**。ただし高速道路上等一部の場所は本サービスの対象外となります。
※ＪＡ共済より業務委託を受けた民間警備保障会社の対応員が急行します。

夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがお客さまからの相談対応や相手方への迅速な対応（事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等）を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時（対応は22時まで）、土日・祝日：９時～21時（対応は22時まで）です。
※**対人賠償事故**（人身傷害事故含む）、**対物賠償事故、車両諸費用保障特約の付いた車両単独事故**が対象となります。

休日 契約者面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがお客さまを訪問し、事故に関するご質問・ご相談に親身におこたえします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～０時、土曜：終日、日曜・祝日：０時～17時です。
※**対人賠償事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象**となります。
※ＪＡ共済より、業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

■各種サービス共通の注意事項（サービスのご利用にあたっては一定の条件があります。）
※交通事情、気象状況等により、サービス業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。
※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「ご契約のしおり・約款」等をご参照ください。

魚座（2/19～3/20）　何かと深刻になりやすい月。意識的にプラスだと思える部分を見るようにして。ヒーリング音楽でリラックスを

JAグループ通信

平成30年北海道胆振東部地震及び台風21号により、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

この度の災害に関しまして、各連合会の取り組み内容をお伝えします。

JA北海道中央会

JAグループ北海道では、9月6日、「平成30年北海道胆振東部地震・台風21号に係る農業団体災害対策本部」を設置し、胆振東部地震の被害に対し、緊急的に営農資材や生活物資の支援や農業関連施設の復旧に向け人的支援を実施しました。

政府・与党などに対しては、被害状況や現地で必要とする対策を迅速に伝え、ライフラインや農地・共同利用施設等の復旧、被災農業者の営農継続支援、災害に強い農山漁村づくりに向けた整備など万全の対策を求めてまいります。

また、組合員が、安心して営農を継続できるよう、北海道電力株式会社に対し電力の安定供給ならびに万全な発電・通電体制の構築を要請しています。

JA北海道信連

JAバンク北海道では、窓口対応として通帳等をなくされた方に対して、一定の範囲内でお支払に応じさせていただきます。

また、被害組合員に対する相談窓口を設置し、被災された組合員が今後必要とする資金のお借入れや既往借入金のご返済等に関する相談をお受けする等、関係機関と連携を十分にとりながら金融支援対応に万全を期していきます。

JA北海道厚生連

北海道厚生連では、行政、JA、関係機関等の協力を得て早期に診療体制の回復に向け対応いたしました。

組合員の皆さまが一日も早く平穏な生活を取り戻すことができますようお祈りいたします。

JA共済連北海道

JA共済連では、9月18日から連日25名体制で被害調査・査定体制を組み、現地に赴き早急に調査・支払いを進め、復旧支援に努めてまいります。

一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

ホクレン

ホクレンは、「北海道胆振東部地震・台風21号対策本部」を設置し、被害にあわれた生産者の皆様の一刻も早い復旧に向け、要請に応じた人的・物的支援を含め、農畜産物の生産、貯蔵、流通の正常化に向けた活動を続けております。

今回の災害に際しましても、協同組合の力を結集し、会員JA・組合員の皆さまが一日も早く、平穏な生活を取り戻すことができますようお祈り申し上げるとともに、ホクレンとしての役割を今後も全力で果たしてまいります。

みんなの広場

変わるJA 広がる地域のきずな

変わるJA 広がる地域のきずな

監修=広島大学
助教 小林元

Q. 准組合員はJAでどんな役割を担っているの?

A. 准組合員も、食と農を支える協同組合の仲間です。

JAは農業者を中心とする協同組合です。しかし、地域の農業を豊かにするためには、農業者だけではなく、消費者や地域のみなさんの理解も重要です。食と農をつなぐことで、地域と地域の農業をより豊かにするために、JAには准組合員の仕組みがあります。

また、准組合員になることで、JAが行っている様々なくらしに関わる事業を利用することができます。Aコープ店舗やガソリンスタンド、高齢者福祉事業など地域の課題を解決するJAの総合事業は、地域に必要不可欠な事業と言えるでしょう。

JAグループでは、准組合員を農業や地域を支える重要な仲間と位置付けています。具体的には、「農業振興の応援団」、さらには正組合員とともに「地域振興の主人公」として位置付けるように提起しています。今後は、准組合員の声を積極的にJA運営に反映する仕組みを用意することも重要です。地域のみんなで地域を支える仕組みを育みましょう。

タテのカギ

❶ 馬に乗る人のこと
❸ マガモを改良して作られました
❺ お金を借りると付くことも
❻ 日本海軍が造った世界最大の戦艦
❼ 軍配を持って土俵に上がります
❾ 神社で神事に奉仕する女性
⓫ 泡立ててメレンゲを作ります
⓭ 田畑を耕す道具の一つ
⓯ 首都はハノイ。米の生産が盛んな国です
⓱ ―あれば憂いなし
⓳ 野球でランナーが滑り込む所
⓴ カトリックでは神父、プロテスタントなら
㉑ リレーの選手がつなぐ物

ヨコのカギ

❶ ギーッチョンと鳴く秋の虫
❷ 図書館で専門的な仕事をします
❸ 海に潜って貝などをとる職業
❹ 目のこと。つぶらな―
❻ ゆらゆらとバランスを取る玩具。長い腕を持つ人の形をしています
❽ 子(ね)と寅(とら)の間
❿ 警察官や消防士、裁判官はこれ
⓬ 黄門様のお膝元です
⓮ 決まった時間に寝起きする、―正しい生活
⓰ 渦巻き模様が付けられた練り物
⓲ 二十世紀、新高などの品種があります

9月号の答えは…

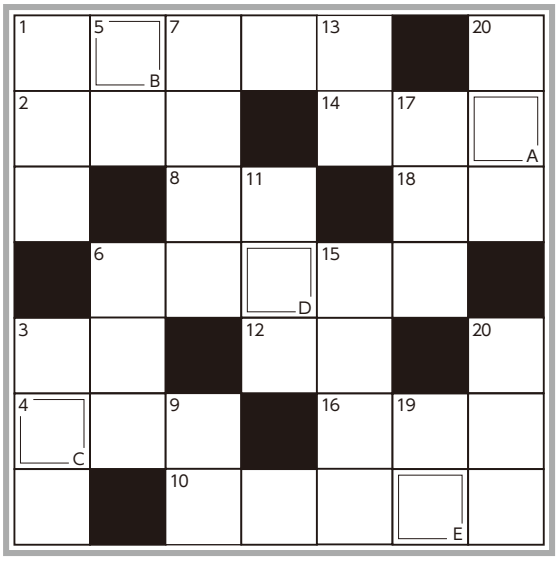
A	B	C	D
コ	ス	モ	ス

1 ス	6 ス(B)	9 キ		13 マ	16 イ	20 ク
2 イ	ネ	カ	11 リ		17 モ(C)	チ
ツ		10 イ	ン	ロ	ウ	
3 チ	7 カ		ギ		18 ト	21 キ
	8 イ	シ	ヨ	14 ク		ヌ
4 ネ	コ(A)		12 ウ	ラ	19 ナ	イ
5 ギ	ン	ザ		15 ゲ	ス(D)	ト

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



JA TOHMA Information

「必ずチェック 最低賃金! 使用者も、労働者も」

北 海 道 最 低 賃 金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最 低 賃 金 額　時間額　835円
効力発生年月日　平成30年10月1日

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
○最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
○特定の産業（「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」）で働く者には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

厚生労働省　北海道労働局　労働基準監督署（支署）

平成30年度 JA当麻　野菜集荷場 受入カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

□ の印は受け入れ休みとなりますので、ご協力をお願い致します。

平成30年度　ＪＡ当麻人事異動

平成30年10月1日付

氏　　名	異動前	異動後
鈴　木　正　和	金融部金融共済課主幹	金融部金融共済課主幹兼共済係長
森　　啓　明	金融部金融共済課共済係長	管理部付（出向）

JA当麻　No.583
発 行 日　平成30年10月
発　　行　当麻農業協同組合
編　　集　金融部融資相談課
住　　所　上川郡当麻町4条
　　東3丁目4番63号
電　　話　0166-84-2420
JA当麻ホームページ
URL　http://www.ja-tohma.jp/

編集後記

◆今回の表紙は、伊香牛地区の郷土生産組合の皆さんに、コンバイン5台で行われた華麗な稲刈り作業を掲載させていただきました。
◆撮影作業は、撮影場所からコンバインがきれいな「Vの字」になるよう、携帯で連絡を取りながら何度も位置を確認し、1時間以上かかりましたが、迫力のある写真を撮ることができました。
◆本当に忙しい中、撮影にご協力いただきありがとうございました。

（菅原）